

「友愛」

黒木中だより 第17号

令和5年3月2日



八女市立黒木中学校  
八女市黒木町北木屋60  
☎ 0943-42-0109  
編集責任者 山口 繁喜

3月になりましたが、アクアマリン (Aquamarine) を知っていますか。3月の誕生石で、青色の宝石のことです。名前はラテン語の「海水」を意味する語からきており、古いヨーロッパの船乗り達は、この石を海の力の宿ったお守りとして大切に持っていたそうです。アクアマリンの宝石言葉は「幸福」「富」「沈着」「聡明」「勇敢」などで「幸福な結婚をもたらす石」としても知られているようです。

誕生石の起源は諸説ありますが、旧約聖書や新約聖書に12種類の宝石の記載があり、誕生石を決めるためのルーツの源になったと言われています。トパーズ、エメラルド、サファイアなど、昔からそれぞれのパワーや効果があるものとして人々に大切にされていたようです。私の世代はきっと、誕生石ならルビーが頭に渦巻きます。

## 福岡県中学校美術展

福岡県内の美術教育の交流と振興を図ることを目的に、第32回福岡県中学校美術展が福岡県立美術館で2月7日～2月12日の6日間開かれました。本校から下記の18名の作品を出品しました。

### 福岡県中学校美術展出品者

<1年生>

<2年生>

<3年生>

## 後期定期考査終了

2月15日～17日の3日間での実施。本年度最後の定期考査。手応えはどうだったでしょうか。以前にも書いたようにテストは、自分の課題を発見し、それを修正して次の学びにつなげていくことが大切です。具体的には、学習課題に向かうとき、見通しを持って取り組み、対話を通して学びを深め、納得して自分の言葉で表現していたか。その学びを家庭学習につなげていたか。どの内容や分野が不十分であったかなどの課題を確認することです。今後も、日頃の授業の一時間一時間を大切にしていきたいと思います。

## 特別支援教育講演会

2月17日に、「社会福祉法人 甘木山学園 こども家庭支援センターあまぎやま」のセンター長 〃を講師に招き講話をして

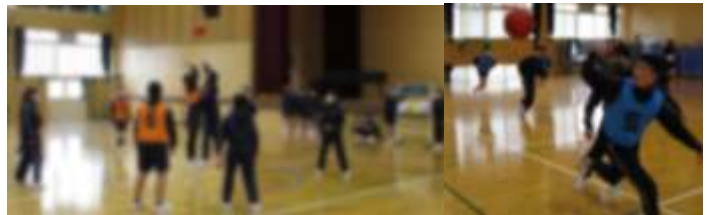


いただきました。「～自らに向き合う～『わかることではなく』『気づき』」をテーマに「気がつけば、知ろうとする。知れば、すべきことが見える・わかる」ということをボランティアの経験やアニメの話題に触れながらわかりやすくお話をしていただきました。その中で「困ったときに助けてと言える」受援力の必要性を強調されました。困っていることを具体的に発信できる力を育てていくことの大切さを改めて実感しました。



### 3年生クラスマッチ

2月21日に、クラスマッチを実施しました。サッカーとバスケットボールに各クラス分かれ、対戦しました。みんな精一杯競技し、笑顔となっていました。3年生最後の思い出づくりの場となりました。



### 人権学習

1年生は「インターネットを通じたじめ」を課題に、SNS



上での具体的な事例をもとに、SNSの活用と危険性を知り、その対応策や解決策について班で考えました。他人事ではなく、自分事として考える必要性を再認識しました。2年生は「解放令」について学習しました。解放令が発布されたあとも、差別がなくならなかったことを知り、差別をなくすために大切なこと、今自分たちにできることを考えました。3年生は「ヒデさんの結婚」を教材として、結婚のとき周りの人たちの「世間の目が」などの発言の裏にある差別性に気づき、差別をなくしていくために自分はどうするかを見つめ直しました。

#### ★ 保護者の皆さまへ ★

厚生労働省から3月13日より、マスクの着脱は「個人の判断が基本」という指針が出て、マスク生活の終わりがようやく見えてきたようです。しかし、学校での適用は4月1日からとなっています。マスクの着用は現状のまま3月は過ごしていきます。ただ、マスク着用がなくなっても、ウイルスはいなくなったわけでも、感染力がなくなったわけでもありません。基本的な感染対策は継続をお願いします。

来週は公立一般入試、そして、卒業式です。三年生の保護者の皆さまにとって、子どもたちの中学校生活は、「光陰（こういん）矢のごとし」という言葉のようだったのではないのでしょうか。卒業式当日はたくましく成長されたお子様の姿をしっかりと目に焼き付けてください。3年間、本校に対しますご協力とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。今後も本校教育に対しまして、これまでと変わりませぬ、ご厚情をよろしく願います。